

岡田まさあき 市政・県政報告

完全無所属・市民派
市民の目線で行動します！大垣市は今すぐ小・中学校の
体育館のエアコン設置を！
災害避難所のエアコン設置は必須です。岐阜市は令和2～6年度にかけて全小・中学校に設置されます。
瑞穂市は令和6年度より中学校から順次設置、
神戸町は令和6年度より小学校から順次設置されます。県立高校の
体育館にも
エアコンの
設置を！ご存知の様に、日本列島は「猛暑日」や「真夏日」
の日数の記録更新が続いています。近年、異常気象に
よる熱中症の救急車の搬送が増加しています。そんな子どもたちの教育の現場でも、異常気象・熱中症対策は命
に関わる重大課題です。ようやく小・中学校の教室のエアコンの設置は終わりました。次は、小・中学校の体育
館のエアコンの設置は喫緊の課題です。夏の暑さ対策ばかりでなく、冬の体育の授業や卒
業式の寒さ対策にもなります。

また、災害時の避難所となる小・中学校の体育館にとって、エアコン設置は、緊急かつ必須の課題です。

仮に、大垣市の全ての小中学校の体育館にエアコンを設置した場合、岐阜市を参考にしますと大垣市の場合約14億
円かると推定されます。現在、大垣市は公共施設整備基金の内、教育施設分が約5億円あります。残りの9億円は
岐阜市が実行した緊急防災・減災事業債を利用すれば直ぐに着工できます。

消防団の在り方に関して

現在、消防団を募集してもなかなか集まらない状況です。

また、非常時の消防団の出動の状況は、出動手当の金額を上げても出勤率は改善されないと聞いています。

世の中では人手不足・働き方改革が声高に叫ばれています。

大垣市の消防団の活動のあり方に関して 2つの提言をさせていただきます。

- ①消防団の小学校区別の配置をブロック別に統合すること！（東・西・南・北・上石津・墨俣の6ブロック）
（現在、この小学校区でない人が分団の団員や団長を勤めていることから、自由にブロック消防団を選択できる
ようにする。消防団を統合して、消防団倉庫を統合改築し、また、出動時等の団員の十分な駐車場を設置する。
消防車等を減らし、組合消防のしご車等の消防車両を充実させる。）
- ②毎年行われる消防団の操法大会を廃止して、本来の地域の消防活動・消防訓練にシフトしていく。
（震災対応訓練等を充実させる）

- ・早朝や夜の操法大会の練習が嫌で消防団に入らない声をよく聞きます。
- ・操法大会の審査できる消防署の職員が大幅に不足しています。
- ・操法大会は、安八町では10年前に廃止、揖斐川町、池田町、大野町では令和4年度から廃止し、分団ごとに月1～2回実践的な消火訓練をしています。
- ・操法大会はコストがかかりすぎます。（1大会で約1200万円）

My Opinion 「組合消防」から「地域消防」への改革

令和4年4月29日に、養老町有尾の「西南濃粗大廃棄物処理セ
ンター」が工場・倉庫火災が発生し、午前4時12分の通報から
午前9時30分沈火、最終消火午前11時頃迄、6時間余りの消火
活動が行われました。消防車は養老署3台海津署1台の計4台でした。大垣消防組合
は、「相互応援協定」を結んでいながら、2Km以内という制
約で出動依頼もなく、出動しませんでした。本来は、工場火災は10台以上の消防車が駆けつけ、いち早く消
火するべきです。また、「西南濃粗大廃棄物センター」は、大垣市
が最大の予算とスタッフを出している、ごみ行政の拠点です。消防活動にたった4台の消防車で6時間もかかりました。大垣
消防組合の消防車が出動しないという不可解な火災事件です。「西南濃粗大廃棄物組合」（大垣市・海津市・養老町・
垂井町・関ヶ原町・神戸町・安八町・輪之内町）は、新た
に、4600万円かけて令和5年3月に新倉庫を建設し
ました。大垣消防組合の大垣市・神戸町・安八町・輪之
内町は、西南濃粗大廃棄物組合の主要メンバーであり
、どちらの組合にも多額の拠出金を出していないが
ら、消防車が出せなかったという事実があります。そして、建設費用だけは、支出しなければなら
ないという「理不尽な現実」があります。上記の課題
からも、私は大垣消防組合を組織・人員・予算等の
見直しを含む「組合消防」から「地域消防」にする
改革を提案致します。消火活動に
6時間も
かかったの！?